

令和5年度

# 子育て支援つうしん

社会福祉法人 函館共愛会 認定こども園

令和5年12月1日発行

今回のテーマ

今回は、こども園での「室内環境」の取組みについてお知らせしていきます。

こども園では、平成29年度からピラミッドメソッド教育法を取り入れ、子どもも大人も心地良く過ごせる空間（環境）を作っています。

発達を考えて設定した室内環境と愛情豊かな関わりの中に自分の居場所を見つけ、安心して過ごすことができるように配慮しています。その中で「やってみたい」「知りたい」「面白い」と心を動かされ、チャレンジする経験を繰り返すことで、主体的に行動する力が育つようにしています。

## ディスプレイ

学びにつながる遊びの種「テーマ」をディスプレイして、子ども達が興味や関心を持って、触れたり考えたりしています。月ごとに変わるテーマは、子どもの身近な「もの」「事柄」になっています。



テーマ「家」



テーマ「数える」



テーマ「秋」



テーマ「色と形」



## 主体性を育む保育

## サークルタイム

自分を表現したり相手の話を聞いたり、対話をする大切な時間です。（みんなで丸くなり、楽しんでコミュニケーションをとっています）



みんなが  
思い思いに話していて  
ぐちゃぐちゃ



「1に数えようね  
1・2・3……10」

家と色は？  
「茶色！」「赤！」  
「緑！」



## 写真掲示

写真の掲示では、物の置き場所や自分の場所がわかるようにしています。



玩具の置き場所



自分の持ち物の置き場所



## 空間づくり

遊びのコーナーを複数作り、少人数でじっくりと遊び込んでいます。



必要に応じて、生活(活動)の流れや手順がわかるようにしています。



今日の活動



声の大きさ



身支度の手順



手洗いの仕方

1人で安心できる場所を作ることで、気持ち落ちつき安定して遊ぶことができます。



一人の空間

子育てをする中でたくさんの発見や、悩みが日々あると思います。大人でも子どもでも得意なことあれば苦手なこともあります。得意なことはどんどん取り組んだり挑戦したりできますが、苦手なことは何度やってみても上手くいかずに落ち込んでしまったという経験があると思います。

子どもにとって周囲の大人の関わり方は大きな影響を与えるものです。子どもの個性を理解し、「どのように伝えると上手くいくのか」「どのような環境を整えると良いのか」等の工夫をすることで、子どもの「できた!!」「大好き!!」を増やすことへと繋がり自己肯定感も育っていくと思います。

これから子ども達一人ひとりの個性を大切にそれぞれのペースに合わせた保育をすすめ、保護者の方と一緒にお子さんの成長を見守っていきたいと思います。